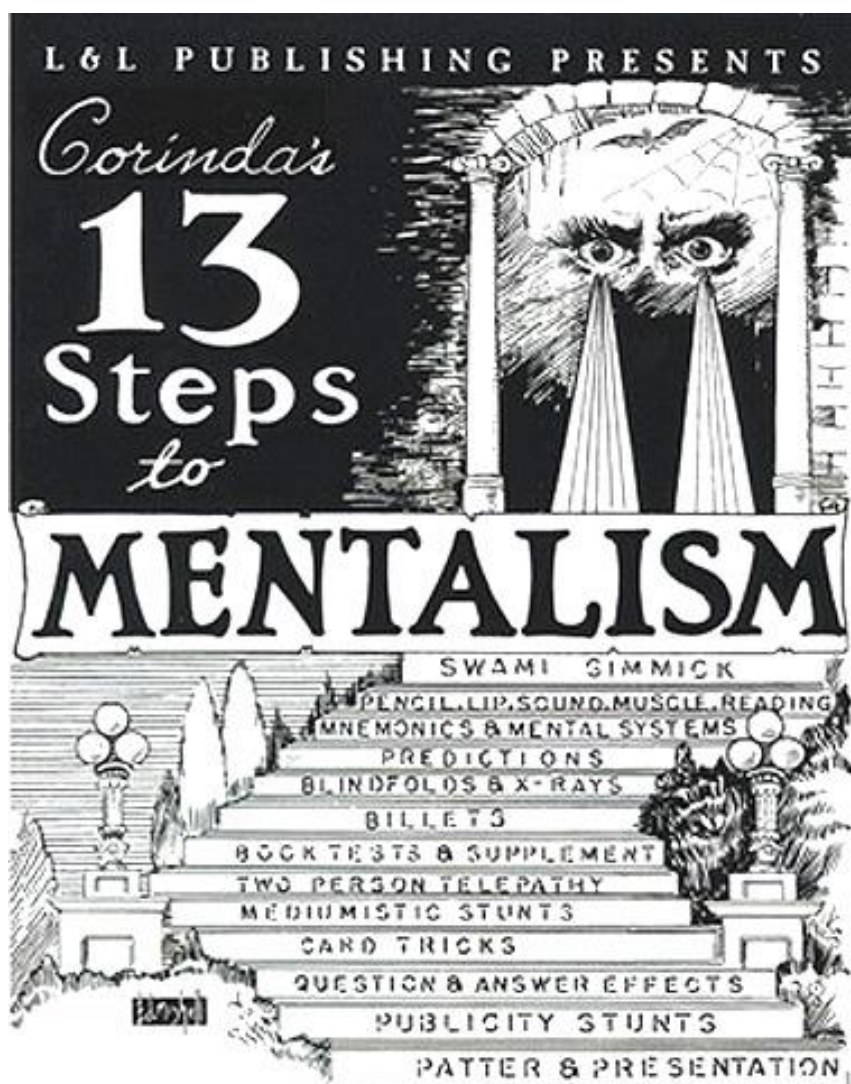


# 13 ステップ to メンタリズム

by Corinda

<日本語解説書>



<ステップ1~2>



トニー・コリンダ (TONY CORINDA) は 1960 年代後半にマジック界に突然神秘的登場をしました。誰も彼がどこから来たのかよく知りません。気が付くと彼はそこにいたのです。そしてすぐにメンタリズムの考案者、著者そして指導者として世界中にその名前を知られるようになるのです。

アメリカツアー中に皆から本を書くようにとの要請を受けて、2 年間をかけてステップを踏んで完成したのが、このシリーズです。

メンタルマジックについての唯一の百科事典とも言える著作で、この労作により彼は THE MAGIC CIRCLE の GOLD STAR 賞も与えられています。

では彼の教えに従って、皆さんと共にメンタリズムへの第一歩を踏み出しましょう。

# STEP 1 THE “SWAMI” GIMMICK

## <スワミギミック>

(内容)・ギミックのタイプ

- ・ギミックの使い方
- ・ギミックを使ったトリック

## ギミックの様々な TYPE (P.4)

「SWAMI GIMMICK」の使用を考える時には、まず自分にあったタイプを選ぶのが大切です。いろいろなタイプを試してみて最も使い易いものを選びます。

心地よくフィットするか、しっかり書けるか、目立たずに着脱できるか、芯が取り換えられるか等を検討します。それぞれのモデルを試用して確認してください。値段で決めたりしないでください。結果はお金には代えられません。

以下に主なタイプのライターを列挙しました。ここにはないものは特殊なものです。

### A. 通常「THE SWAMI GIMMICK」と呼ばれるもの。

これは古いタイプのもので、「SWAMI」（ヒンズー教の導師）や霊媒によって使われたものです。霊媒達はこの用具で金を稼ぎましたが、SLADE は特に有名で、SWAMI GIMMICK 等を使った「SPIRIT WRITING」を行いました。彼のテクニックのあるものは、現在のメンタリズムのクラシックなやり方となっています。

THE SWAMI GIMMICK は主に親指の爪に付けて使う最小の（鉛筆の）芯のホルダーです。四角い金属のホルダーに芯を入れた筒を付けたもので、そのサイズが小さいことが特徴です。反面小さいので親指から外れやすく、また「支え」がないので書いている時に不安定という事があります。あなたがかなり長い爪をしている時には、しっかりはめられて実用的です。芯は適宜取り換えられます。

### B. “C” タイプ

「UNDERNAIL WRITER」とも呼ばれますが、その形状から“C”タイプ

とも呼ばれます。最近では飛行機に似た形状から「DELTA WING SWAMI GIMMICK」とも呼ばれます。このタイプは多く使われています。

ホルダーから出た2本の「WING」(羽)により、親指の爪にしっかりとフィットして書く時も安定しています。

芯を替えられるものと替えられないものがあります。また「羽」の部分は比較的柔らかい金属で出来たものが良く、自分の指に合わせて「曲がり」を調整出来ます。色も肌色に塗っておくか、鈍い色の金属の物を使います。これは客に見られにくいということだけでなく、自分自身の気持ちを安心させる心理的効果もあります。また芯も、特別に色が濃く先端を丸くして太文字や数字がハッキリ書けるものもあります。

### C. THE BAND WRITER

「あなたはSWAMI GIMMICKを使いますか?」という質問に対して、「爪が短いので使えない」という回答もあります。しかしまったく爪に掛からないライターもあるのです。THE BAND WRITERもその一つです。

芯を入れる小さなチューブを付けた、親指その他の指の指先に曲がる金属の「足」で取り付けるものです。前述のタイプのものより大きいですが、肌色に塗っておけばサムチップよりは目立ちません。そしてこのタイプの利点は、しっかりと指に装着されているので、指をある程度自由に動かせるということです。

例えば靴をぬいで手に取った時、靴の中のカードに書く等、楽に出来ます。ただ、芯が埋め込み式で取り替えられないものがありますので、取り替えられるものを選んでください。

### D. THE OVERNAIL WRITER

このモデルは現れてから20年位になりますが、あまり知られていません。“C”タイプに似ていますが、親指の爪だけに適用するもので、2本の「羽」に加えてもう1本短い「足」があり、それが親指の爪の上から押さえます。この3点支持により安定した装着状態となります。ただ、素早く装着するとか、はずすという事がしにくいという欠点があります。芯は取り替えが効きます。

### E. ADHESIVE WRITER

これは私の親友ERIC MASONが発明して、「BOON:ブーン」という名前で商品化したものです。それは小さな円板で中央に芯があり、裏面には永持ちする糊が付いていて、親指その他の指にくっつけることが出来ます。くっつけた後は、書く時の圧力でさらにしっかりと固定されます。取り外して処理するのも簡単です。

通常は親指先の「腹」の部分に付けますが、MASON 氏の開発したホルダーにより持ち運びもうまく出来ます。普通に使うには特に肌色に塗る必要もありません、芯も替えることは出来ますが、安いものなので買い替えた方が楽かもしれません。

## F. THE THUMB TIP WRITER

マジシャンの皆さんはサムチップをご存知でしょう。これはサムチップの先端に芯を取り付けて書けるようにしたものです。ただ他のタイプと違ってどうしても親指そのもので文字なり絵を書くという感覚が持てないという欠点があります。しっかり指にフィットしていないと、芯をうまくコントロールすることがやりづらいです。

逆にこれは着脱が簡単ですし、実際に SWAMI GIMMICK の一つとしてよく活用されています。

### **全てのタイプに共通する注意点**

1. 使おうとする SWAMI GIMMICK の構造、作りを良く見る事。特に芯を保持するホルダーがしっかり本体に固定されているかをチェックすること。
2. 芯がしっかりホルダーに固定されているかをチェックすると同時に芯が長過ぎないかをチェックします。長いと折れたり、不具合の元となりかねません。
3. 芯を、物を書く時のように押してみてもチューブの中に入ってしまったかわないかをチェックします。入りそうならチューブの下に強力な接着材を付けて、下の口をふさがなければいけません。

## SWAMI GIMMICK の使い方 (P.6)

ひとたび自分に合った SWAMI GIMMICK が決まったら、エフェクトを演じる前にそれを使うことに習熟しなければなりません。いったんエフェクトのことは忘れて、まず以下の重要なことを学んでください。

### A. ギミックを使うポジションに取ること

<略>

### B. ギミックを装着した時の扱い方

<略>

### C. 何に書くかー適切なカードのタイプ

<略>

### D. カードの持ち方

<略>

### E. 書く時のテクニック

<略>

### F. 書体と書く内容

<略>

## SECTION TWO: 特殊なやり方 (P.11)

これまでに SWAMI GIMMICK のタイプと、どこに隠しておくか、どのように使うか等を説明してきました。以下では今までと違ったやり方を見ましょう。

### A. 黒以外の色を使うやり方

<略>

### B. 窓開き封筒

<略>

### C. CARBON IMPRESSION を使うやり方

<略>

### D. THE INK WRITER

<略>

### E. 予言の準備

<略>

### F. 指の爪

<略>

### G. カードの別な持ち方について

<略>

### H. 鉛筆について

<略>



## SECTION THREE:「励み」と「反省」(P.16)

ここまで SWAMI GIMMICK とその使い方について説明してきました。ここでは「TRICK WRITING」の世界でどんなことが出来るのかの実例をご紹介して、あなたの「励み」にすると共に、「我こそ世界一」と天狗になった時に「上には上がいる」と思い出して謙虚に「反省」する材料にしてもらいたいと思います。

SLADE—「SPIRIT SLATE WRITING」の考案者。彼は左右の足どちらでも、  
<略>

MADAM DISS DEBAR—「SPIRIT WRITING」や「SPIRIT PAINTING」を  
<略>

CARL FRANKS—左右どちらの手でも SWAMI GIMMICK できれいに文章を  
<略>

KEELER—「KING OF SWAMI GIMMICK」と言われている人で、後ろ手に  
<略>

### 結論

「BOON」の考案者である ERIC MASON 氏は SWAMI GIMMICK を「最も偉大な小さなギミック」と評していますが、こんなに小さくてメンタリズムへの貢献度大なるものは他にありません。

その持つ潜在的可能性は大きく、常に研究、努力すればその成果は十分価値あるものとなるでしょう。成功するにはあきらめないことです。私にとっては SWAMI GIMMICK は50ポンドの価値があると思っていますが、皆さんにとっていくらの価値となるかは、皆さんの努力次第です。

# SWAMI GIMMICK を使ったトリック (P.17)

## 1. テレパシストの客

これは通常のメンタルマジックとは逆に、客があなたの心を読むというものです。

<略>

## 2. ヴァリエーション①

数字の代わりに名前を 1 文字ずつ客に送ります。

## 3. ヴァリエーション②

数字の代わりに日付を送ります。

<略>

## 4. 「核心を突く」やり方

これはいわゆる「QUICKIE」(さっとやって終わる物)で、オープニングエフェクトとして良いものです。このタイプの見せ方は沢山ありますが、一人の著名なメンタリストが一つのやり方を見せると、たちまち多くの人が真似をするのには辟易とします。なるべく自分独自の違った見せ方を考えましょう。

<略>

## 5. ステージでのトリック①

3人の客にそれぞれ好きな「色」「都市名」「日付」を聞いて行きます。

<略>

## 6. ステージでのトリック②

1～10の番号を書いたピンポンボールを客席に投げて、ボールを取らなかった

<略>

## 7. カードトリック

私は通常メンタリズムにカードトリックはやりません。ただこのエフェクトはメンタルエフェクトとして認めて良いでしょう。

<略>

## 8. 生者と死者

「生者と死者」のテストは、(霊媒の)暗室の外ではやや陰気な感じがして、私は大好きというわけでもありません。しかしAL BAKERが考案したこのエフ

エクトは、簡潔かつ最上級の「生者と死者」のテストだと思います。

<略>

## 9. クローズアップでの QUICKIE

客にポケットのコインの中から好きな1枚を手握ってもらいます。その手を

<略>

## 10. 二人でやるテレパシー

これはとても巧妙な方法で、メンタリズムに適したものです。

<略>

## 11. 霊媒的なエフェクト

これは詐欺的な霊媒の仕事を暴いた、JOSEPH RINN の本に記載があるものです。

<略>

## 12. 時間と空間のエフェクト

皆さんもご承知のとおり、プレゼンテーションがトリックを作ります。このエフェクトもプレゼンテーションが立派なトリックに仕上げられています。まずは人の思考を読むという話から入ります。

<略>

## 13. グラスの中のカード

このトリックでは、ERIC MASON 氏が考案したやり方を使っています。必ずしも易しいものではありませんが、練習する価値はあります。

<略>

## 14. 一週間前の予言

あなたの友人に封をした封筒と、「1週間後に封筒を開けずに持って来ること」

<略>

## 15. 別の宣伝用エフェクト

あなたが3列以上の座席を埋めた客の前で演じることが確実な場合にはこのエフェクトは驚くべきものとなります。

<略>

## 16. 七個の椅子

これは DARLINGS の「I'LL READ YOUR MIND」に発表された変わったエフェクトです。元は SWAMI GIMMICK は使いませんが、うまく利用出来ます。

<略>

### 17. 一年のうちの好きな日

1年のカレンダーが書かれたポケットサイズのシートを2枚用意します。

<略>

### 18. 白い芯の SWAMI

私の冊子「MINI SLATE MAGIC」の中で、白い芯を付けたギミックを紹介しています。それは黒い表面に書くためのもので、ポケットサイズの黒板などには最適です。

<略>

### 19. 性別の判別

これは誰かが妊娠した時にタイミングをみて行います。

<略>

### 20. 見出しの予言

アイデアとしては誰か著名人に、ある日の新聞の1面の「見出し」の予言を送

<略>

### 21. 時の話題

時の話題、時事問題を扱うエフェクトはいつも受けます。

<略>

### 22. 素晴らしい新聞紙のテスト

客に3種類の新聞から一つ選んでもらいます。メンタリストは予言を書いて伏せておきます。

<略>

### 23. ダーツの予言

パブやクラブで客が3本投げるダーツのトータルスコアを予言します。

<略>

### 24. マッチあるいは煙草の予言

客がポケットから出したマッチ、煙草のボックスの中の本数を予言<略>

## STEP 2

### Pencil, Lip, Sound, Touch and Muscle Reading

#### <各種リーディング>

- (内容)・PENCIL READING (書く時の動きによる判別)
- ・LIP READING (唇の動きによる判別)
  - ・SOUND READING (音による判別)
  - ・TOUCH READING (感触による判別)
  - ・MUSCLE READING (体の動きによる判別)

#### PENCIL READING:ペンシル・リーディング (P.28)

PENCIL READING は、鉛筆で書いている人から離れて立って、鉛筆の動きから何を書いているかを識別する技です。〈略〉

PENCIL READING の存在はかなり前から認識されていましたが、あまり広く使われては来ませんでした。普通のメンタリスト達はそれを知っていますが、試すことはありません。〈略〉

よく考えてみるとメンタリズムは、物を書く、書かせることが多いことが判ります。メンタリズムで使用する道具も書くことに関連するもの、例えばクリップボード、折りたたんだ紙片、ギミック封筒そして黒板等で、それらは客の書いたものを密かにメンタリストに教えます。しかしそうした道具なしに客の書いたものが判れば素晴らしいことだと思いませんか？

客に1つの単語を思わせ、書かせ、紙を折ってポケットに入れさせます。それでもメンタリストは書いたものを当てることが出来るのです。これはメンタリズムにおける完成された姿だと、私は思います。

PENCIL READING によってそれが可能になるのであれば、身に付ける価値は十分あると思いませんか？

私はそう思うので、やり方を説明したいと思います。

## 1. どのような時に行うか

自分がやりたい時に行えば良いと思うかもしれませんが、そうはいかないのです。PENCIL READING を行うにはそれなりの環境・条件が必要なのです。不向きな状況で行えば、失敗の確率が上がることになります。〈略〉

\*好ましい状況 〈略〉

\*好ましくない状況 〈略〉

## 2. 使う鉛筆 〈略〉

## 3. WRITING に使うカード 〈略〉

## 4. 客との距離 〈略〉

## 5. 一つの安全チェック法 〈略〉

## 6. 数の PENCIL READING 〈略〉

## 7. 単語の PENCIL READING 〈略〉

## 8. 位置による PENCIL READING 〈略〉

### (結論)

アネマンは彼の著書「ONE MAN MENTAL & PSYCHIC ROUTINE」で、「(PENCIL READING は)メンタルマジックにおける最も価値ある技であり、もちろん練習は必要だがその価値は十分にある」と述べていますが、私も同感です。なるべく判り易く説明したつもりですが、まずはしっかり練習してください。皆さんはその結果に満足するでしょう。成功への鍵は「練習」です。

## **PENCIL READING によるトリック (P.33)**

### 1. 逃げ道いろいろ

これは客に単語を書かせてそれを当てるという単純なものです。ただし、絶対に失敗したくなければ次のようにします。〈略〉

⇒ここでは3つのアウト(逃げ道)を説明。

### 2. 奇妙な一致

メンタリストと客はそれぞれ鉛筆とカードを持ちます。メンタリストがまず一

つの数字を書き、客がそれを当てるのだと言って客に思いつく数字を書かせます。〈略〉 なおこのやり方はアネマンが最初に発表しました。

### 3. 合計の結果

4～5人の客にカードを回して、前の数字の下にそれぞれ数字を書き足していった合計を出してもらいます。〈略〉

### 4. 返済されたお金

メンタリストが客から借金をしていると思ってもらいます。〈略〉客にいくら借金が残っているかを聞いてから手を開けると、客の言った額のお金を持っているのです。〈略〉

### 5. SWAMI GIMMICK と鉛筆

これから秘密の交信を行うと言い、まず客に世界のいろいろな都市を順番に思い浮かべてもらい、メンタリストが手を上げたらその時心にある都市の名前をカードに書いてもらいます。メンタリストはすぐそれをカードに書き込みます。小さな奇跡の完成です。〈略〉

## LIP READING(読唇術)P.35

LIP READING は人がしゃべる時の唇の動きを見て、声を聴くことなくしゃべっている内容を読み取る技です。〈略〉

## LIP READING を使ったトリック

### 1. 任意に選ばれたカード

どこでも何時でも、借りたデッキで行えるメンタルマジックです。〈略〉

### 2. 感じ取られた痕跡

二人の客が黒板に書いて消した情報をメンタリストは読み取ってしまいます。〈略〉

### 3. 仏陀はささやく

「仏陀は何も言いませんが、すべてを聞き、また見通しているのです。そして仏陀の心の声に耳を傾けるごく限られた者には語りかけるのです。そのことを

これから確かめてみましょう」等と言います。〈略〉

## SOUND READING (P.38)

SOUND READING は、物を書く等何かをする時の音から何をしているのかを判断する技です。

### 1. 書かれたものを知る SOUND READING

SOUND READING にはたいそうな理論等はないという事です。それはとても易しく、また実用的・実践的なものなのです。電子メカの扱いを誤って演技途中で作動しなくなったとしても、この方法で切り抜けられます。〈略〉

使う図形

SOUND READING をする時は3つの音に注意してください。〈略〉

使う数字

〈略〉

### 2. 動きに伴う SOUND READING

書く時の音だけでなく、何か行動をする時の音もメンタリストは活用することが出来ます。〈略〉

また、音の伝達に基づく2人で行うテレパシーの暗号システムは沢山あります。〈略〉

SOUND READING は、PENCIL READING や LIP READING 同様に、あなたの生まれ持った能力を最大限に活かすことです。大切な事は練習して、実験して常にあなたの能力をレベルアップして行くことです。

## SOUND READING を使ったトリック (P.41)

### 1. TAPPING CARD LOCATION

これは ALEX ELMSLEY, JON TREMAINE そして私の3人で考案したものです。

借りたデッキで行えます。カードを鉛筆で軽く何回でも叩いていってもらってその音で覚えたカードを当てようというものです。〈略〉



## 2. 異常な予知

黒板の両側で、観客選んで描いていった5つの図形を、演者も同じように描いていってしまいます。〈略〉

## 3. ポケットトリック

2つのマッチ箱に入った色鉛筆の色を当ててしまいます。〈略〉

## 4. 鮮やかなカードトリック

カードをファンに拡げて客に好きな1枚を覚えさせます。その客に黒板を渡してカードの名前を書かせます。メンタリストは1枚のカードを抜き出しますが、黒板に書かれたものと一致しているのです。〈略〉

# TOUCH READING (P.42)

TOUCH READING は触った時の感覚で判別する技です。この技はいろいろなところで使われており、その利用価値を示すいくつかのトリックを挙げておきましょう。

## TOUCH READING を使ったトリック

### 1. SUJAN LOCATION

このやり方はいくつかの商品にも使われています。カードをテーブルに一列に並べ、メンタリストが後ろを向いている間に客に好きな一枚をひっくり返させます。その後、客にカードを集めさせてメンタリストに渡してもらいます。メンタリストはまたカードをテーブルに並べますが、客のカードを当ててしまいます。〈略〉 この原理を使った「死者と生者のテスト」も商品として販売されています。

### 2. 塩の一粒で！

この原理に基づくトリックは沢山ありますが、ここでは私が考案したメンタリスト好みの手順を紹介しましょう。

#### 即席の「JUST CHANCE」エフェクト

3枚の封筒を借りたら、メンタリストは財布から紙幣を出して、これから客に有利な賭けをしたいと言います。メンタリストが後ろを向いている間に、客に

紙幣と新聞紙をそれぞれ3枚の封筒に、どれでも好きなように入れてもらい封をしてもらいます。封筒を混ぜてもらいますが、メンタリストには紙幣がどの封筒に入っているかが分かっています。〈略〉

### 3. マークしたカード

JOHN SCARNE によれば、触っただけでカードを判別できるマークを使ったのはギャンブル目的であったとのこと。その内容は、〈略〉

### 4. 超能力的仕分け

デッキをシャフルさせたら受け取って後ろ手に持ちます。すぐにメンタリストは1枚ずつカードを取り出して裏向きのまま、「これは赤、これは黒」というように当てて行きます。途中でまたデッキをシャフルさせたら、今度は頭の上に持ちます。そしてまたカードをより分けて見せます。〈略〉

次にカードを偶数と奇数に分けて見せます。その後デッキをシャフルしてから名作「OUT OF THIS WORLD」に進むのです。そこでは今度は客自身が赤と黒を分けることになるのです。〈略〉

### 5. 色の認識

デッキをまず赤と黒に分けて見せます。次に、客に1枚の赤を選ばせて黒の組のどこかに入れさせます。その組を受け取ったメンタリストはテーブルの下でその赤のカードを探して、それがトップから何枚目にあるかを当ててしまいます。〈略〉

### 6. PRINCESS CARD TRICK のもう一つのやり方

メンタリストは2つのこと、すなわち心に思われたカードが何かと、それがどこにあるかを言う事が出来ると宣言します。〈略〉

### 7. TOUCH READING 封筒の応用例

仕掛けのある封筒で、多くのマジックが可能になります。封筒に入れた正しい鍵を見つけるメンタルマジックや、「質問と答え」タイプのエフェクトで ONE-AHEAD SYSTEM を働かせるための基本の質問が入った封筒を判別することや「生者と死者」のテスト、あるいは客のカードが入った封筒を判別する等です。〈略〉

# MUSCLE READING (P.50)

CONTACT MIND READING あるいは MUSCLE READING と言われるものについての本は沢山ありますが、中には取るに足りないものもあります。ここでは私が使えると思っている方法を一つだけ説明します。〈略〉

友人に部屋のどこかにコインを隠してもらい、部屋の外にいるあなたを呼んでもらいます。ある本ではここで友人の足元を見ろと教えています。彼の足はコインを隠した場所の方向に向いていると言うのですが、そんなことはないので、忘れてください。

部屋の入り口で友人にリラックスして左手を、指を伸ばして出してもらい、あなたはそれを50頁の図のように持ちます。肘から曲げて左手のウエイトをあなたに預けてもらいます。右手は友人の手首をかなりゆるく持ちます。〈略〉

方向が判ったら次は場所です。そうしてコインを発見してしまいます。〈略〉

## CONTACT MIND READING の進化形

この本で CONTACT MIND READING のすべてを語る事は出来ないなので、その進化した技に簡単に触れておくことにします。

### 銅線によるコンタクト

ある MUSCLE READING の達人は客からの信号を、彼と客とが両端を持った銅線を通じて感じ取る事が出来たと言われています。〈略〉

### 選ばれた品物によるアクション

別な進化形としては、客の選んだ品物でやらなければならないアクションを参会者が決めるものがあります。私はある著名なメンタリストが、マジシャンの一団が参会者の時にこれを演じたのを見ています。メンタリストは部屋の外に出て、どんなテストが課されるのかは知りません。参会者の一人が客となり、彼に付き合いました。彼はかなり早く壁際の棚のところにたどり着き、3個のダイスを見つけました。それを持って部屋の反対側のカードテーブルに行って、ダイスを4, 5, 6の目を上にして一列に並べて見せたのです。それこそが参会者の一人によって提案されたアクションだったのです。またそのメンタリストは、私にある本の任意の頁の任意の単語に心の中でアンダーラインを引かせた後、本棚に行ってその本を見つけ出し、そのページ、その単語を見つけ出してアンダーラインを引いて見せたのです。

この CONTACT MIND READING の進化形は素晴らしいものであり、何かトリックを使っているのではとってしまうほどです。〈略〉

## CONTACT MIND READING を何時やるか

CONTACT MIND READING は覚える価値のある素晴らしい技ですが、如何にやるかだけでなく何時どういう時にやるかも学んでください。〈略〉

## 目隠しについて

メンタリストの中には目隠しをして演じるのを好む人もいますが、私はあまり必要性を感じません。〈略〉

## HELLSTROMISM

CONTACT MIND READING あるいは MUSCLE READING は、プロのメンタリスト HELLSTROM の登場以来「HELLSTROMISM」と呼ばれることもあります。〈略〉

## 黒板のテスト

これは MUSCLE READING の代表的なやり方でしたが、今ではほとんど見られません。〈略〉

## 結論

再度 S. EDWARD DEXTER の CONTACT MIND READING に関する本から引用すれば、いかなる場合であってもあなたが CONTACT MIND READING を使っている、出来るという事を明かさなないことです。観客にどうやったのか、勝手に考えさせておきましょう。CONTACT MIND READING の技を秘密にしておくことは、私も大賛成です。

—以上—

(ステップ3に続く)

# 13 Steps to Mentalism

By Corinda

## <ステップ1~2>

翻訳： 平賀 義達

編集：（有）フェザータッチ MAGIC

■ この日本語解説書は、あくまでも英書「13 Steps to Mentalism」をご購入いただいた方へのサービス原稿となります。日本語解説書単体での販売はできません。また内容についてはフェザータッチ MAGIC が独自に翻訳編集したものです。

★ 誤字、脱字、誤訳等がありましたら、ご連絡いただければ幸いです。皆さまのご協力でさらに良いものに仕上げることができればと思います。

★ この日本語版の全てのコンテンツ(情報・資料・画像等)の著作権は、フェザータッチMAGICが所有します。一部、全部を問わず、無断でのコピーはもちろん、いかなる手段での転記、転載（電子メールを含む）販売等の二次使用は一切禁止します。

日本語版解説書©2015 FTM: *Feather Touch Magic Inc.*

販売：（有）フェザータッチ MAGIC

[www.FTMagic.JP](http://www.FTMagic.JP)



フェイスブック：[www.facebook.com/ftmagic](http://www.facebook.com/ftmagic)

（新製品情報、特別セール情報等はこちら Facebook でチェック）

